

世界の主な地震

平成 30 年（2018 年）4 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。



図 1 平成 30 年（2018 年）4 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

表 1 平成 30 年（2018 年）4 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	02日14時57分	S24° 53.8′	W176° 36.3′	84			6.1	フィジー諸島南方沖			
2	02日22時40分	S20° 39.5′	W063° 0.3′	559			6.8	ボリビア南部			
3	07日14時48分	S05° 50.5′	E142° 31.7′	18			6.3	パプアニューギニア ニューギニア			
4	09日01時32分	N35° 11.1′	E132° 35.2′	12		6.1	(5.7)	島根県西部	重傷 2 人、軽傷 7 人他		
5	10日19時19分	S30° 59.2′	W071° 33.4′	76			6.2	チリ中部沿岸付近			
6	20日06時09分	S42° 46.8′	E042° 11.3′	10			6.0	プリンス・エドワード諸島付近			

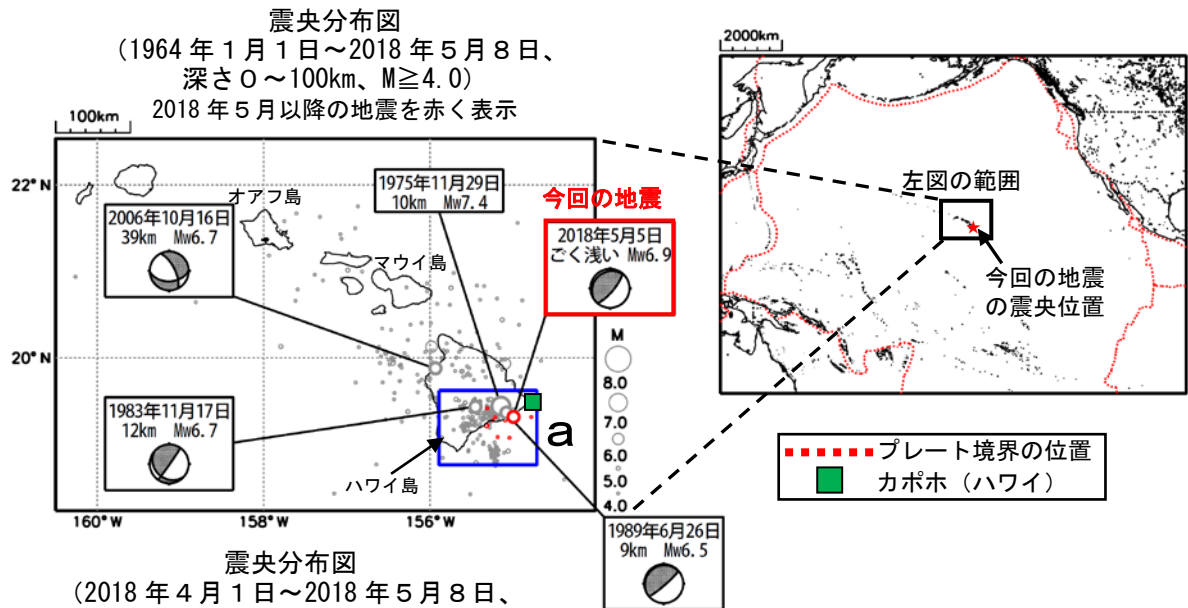
- ・震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2018 年 5 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。

5月5日 ハワイ諸島の地震

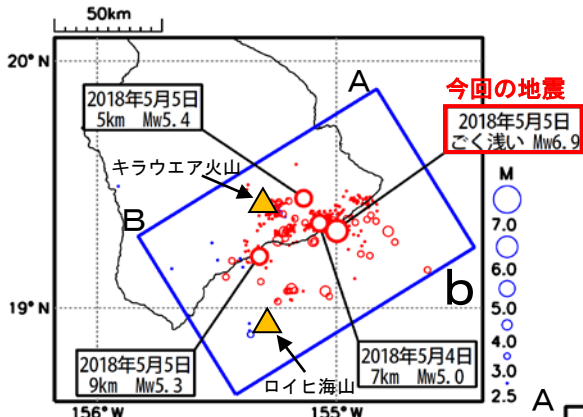
2018年5月5日07時32分（日本時間、以下同じ）にハワイ諸島のごく浅い場所でMw6.9の地震が発生した。この地震は発震機構（気象庁によるCMT解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、キラウエア火山の火山活動に伴って発生した。同年4月頃からキラウエア火山を中心に地震活動がみられており、5月8日までにM4.0以上の地震が13回発生している。この噴火活動により溶岩の流出や亀裂等が見られ、建物の倒壊35棟等の被害が生じている（5月8日現在、ハワイ郡民間防衛局による）。

気象庁は、この地震に対して、同日08時35分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震によりハワイのカポホで40cmの津波を観測した。

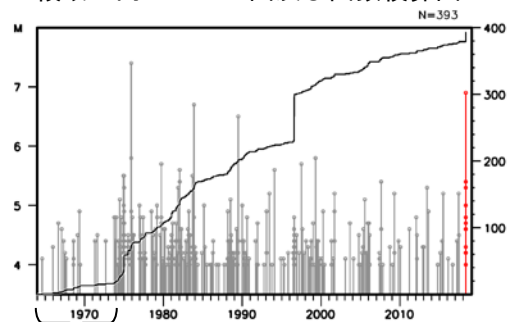
1964年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）は、火山活動に伴って地震活動がみられる領域で、1975年11月29日に発生したMw7.4の地震により津波が発生し、死者2人、負傷者28人の被害が生じた。この地震により日本でも津波を観測しており、牡鹿町鮎川（現在の宮城県石巻市）で25cmの津波を観測した。また、1996年には、ハワイ島の南に位置するロイヒ海山の噴火活動により群発的な地震活動もみられた。



震央分布図
(2018年4月1日～2018年5月8日、
深さ0～40km、M≥2.5)
2018年4月の地震を青く、5月以降の地震を赤く表示



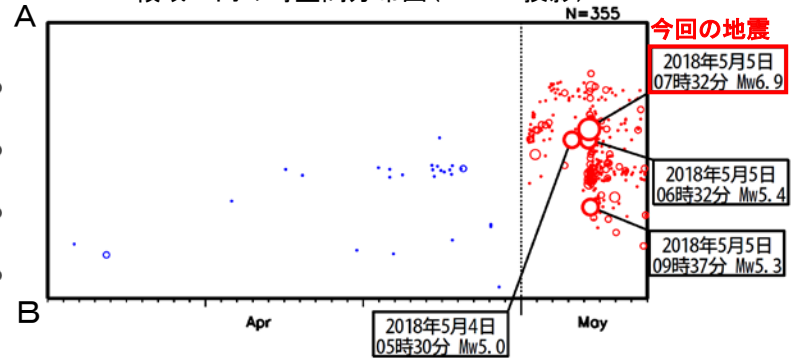
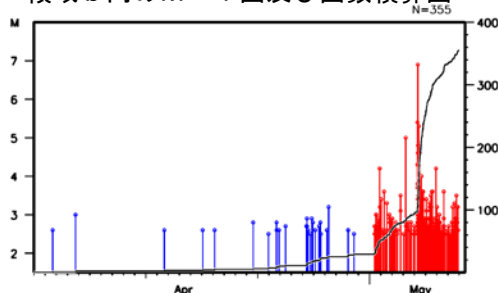
領域a内のM-T図及び回数積算図



(この期間は地震の検知能力が低い)

領域b内の時空間分布図(A-B投影)

領域b内のM-T図及び回数積算図



※本資料中、今回の地震の発震機構及びMwは気象庁、その他の地震の発震機構はGlobal CMT、Mw及び震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2018年5月8日現在)。今回の地震の津波の高さは、米国海洋大気庁(NOAA)による(2018年5月8日現在)。1975年11月29日の地震の被害は宇津の「世界の被害地震の表」、日本での津波の高さは験震時報第41巻による。プレート境界の位置と進行方向はBird (2003) *より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

気象庁作成